

## 校長通信 No.5

### ○初めて話した！?... ～今日のホームルーム～

連休明けの5月6日(木)、今日のLHRは学年ごとに特徴ある取り組みが行われました。

3年生は、コロナの影響で昨年度修学旅行や学校行事が中止、学年全体で動くといったことが少なかったとのこと。そこで、クラスごとに並んだ状態から名前順(50音順)に並び替え、チーム74のコミュニケーションをはかりました。予定していた時間よりも3分以上早く名前順に整列、学年団の先生方も入って自己紹介やリフレクションと対話により「チーム74」を考える実践を行いました。その様子を見ていた私を輪の中に入れてくれたのは、遠藤君、私の隣に来た大江さん、大金君も出身や昨年度の様子のことなどを話してくれました。



また、1、2年生は合同のホームルーム、クラスの半分ずつが他学年の教室へ移動、1、2年生が混在した4～5人のグループを作ります。お互いの自己紹介から、1年生は高校生活にさらに慣れるために、2年生はこれまでの自分を振り返り今後活かすことを目的に、質問、回答を繰り返していきます。

その際「教員は口を挟まない」で生徒が主体となって進めていきました。先生方は、残り時間の提示のみを行い、あと

は生徒に任せて温かく見守られていました。リラックスして会話が弾むように、音楽を流すなど工夫されている教室もありました。

1年生は、先生からではなく先輩から直接話を聞くことができ、とても有意義だったようですね。生徒の明るい声の響くひと時でした。

---

\* 5月11日までの緊急事態宣言は、5月末まで延長の見込み。学校生活への影響が心配されます。生徒の家族の職場や大学等にも感染者や濃厚接触者の疑い等の報告がされる数が増えてきました。いつ誰が感染してもおかしくない状況です。引き続きの予防対策をお願いいたします。